



胃や腸の検査について

今回は、胃や腸の検査について佐藤先生にお聞きしました。

Q おなかのエコー検査で胃や腸の何が分かりますか。

A 胃腸の小さな病気が見つかることは少ないのですが、胃がんや大腸がん、重い胃炎、腸炎な

どが見つかることがあります。エコー検査の良い点は、その場ですぐにごき、苦痛が少ないことです。エコーをして必要ならば内視鏡やCTでさらに詳しく検査します。

Q 胃の内視鏡検査はどのくらいの間隔で受けるのがいいですか。

A 胃がんの成長するスピードから考えて、およそ1年に1回受けることをお勧めします。ただし、上腹部の痛みが続き、1年以内でも検査を受けてください。胃潰瘍(かいよう)や十二指腸潰瘍ができてい

る場合があります。胃の検査を受けられたことのない方

でも、今は鼻から入れる内視鏡があり、苦痛がかなり減りました。

Q 大腸の内視鏡検査の間隔はどのくらいにすればいいですか。

A 特別な場合を除いて、およそ2年に1回受けることを勧めます。こちらも下腹部の痛みや血便があるときは早めに検査を。大腸がんは年々増えていきますから、ぜひ内視鏡検査を受けてください。検査に抵抗のある方は、便の検査を年に1回以上受けてください。

胃や腸の専門医は、患者の皆さんに、できるだけ薬で正確な検査を受けていただけるよう努力しています。胃や腸で悩まれている方は、後で悔やまないためにも、思い立ったら早めに専門医を受診し、ご自身の悩みをよく相談し、疑問をぶつけてみてください。



お答え／佐藤胃腸科医院
佐藤 理 院長

■プロフィール
日本消化器病学会専門医。広島大学医学系大学院卒業後、国立長病院等に勤務。その後、県立広島病院内視鏡科10年間勤務。平成19年に佐藤胃腸科医院開院<メモ>
084(926)0221(西町1-4-1)